

旧制成蹊高等学校開校100年記念 特別講演会

「高等教育史のなかの旧制成蹊高等学校」

2025年は旧制成蹊高等学校の開校から100年の節目にあたります。
それを記念し、成蹊学園史料館では、下記のとおり特別講演会を開催する運びとなりました。
旧制高等学校史研究の第一人者をお招きし、旧制高等学校とはどのような存在であったのか、
その中で旧制成蹊高等学校の立ち位置と特色はどのようなようであったのかを論じ、現代の状況を
踏まえて、旧制高等学校教育の意味と「教養」の行方について考えます。
ご出席を希望される方は、成蹊学園史料館へお申し込みください。

日 時:2025年9月26日(金)
15時30分～17時30分

場 所:成蹊大学 6号館6階会議室

※会場は変更の可能性があります

講演者:竹内 洋 氏 京都大学名誉教授、関西大学名誉教授

1942(昭和17)年、東京に生まれる。
京都大学教育学部卒業、京都大学大学院教育学研究科博士課程単位取得、教育学博士。
専攻は歴史社会学・教育社会学。
京都大学教授、関西大学教授、関西大学東京センター長などを歴任。
『革新幻想の戦後史』(読売・吉野作造賞)、『学歴貴族の栄光と挫折』、
『教養主義の没落』、『日本のメリトクラシー』(日経・経済図書文化賞)など著書多数。

コーディネーター:北村 和夫 氏 聖心女子大学名誉教授、
『成蹊学園史料館年報』監修



お申込みは[こちら](#) ⇒
締切 9月15日(月)

